

必ずお読みください

取扱説明書

逆止弁

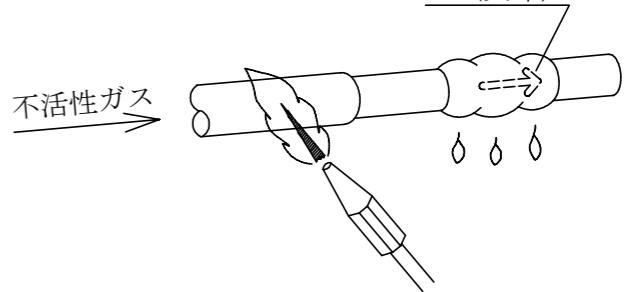
形式 - BCV形(ろう付形)

SAGINOMIYA

取付方法

- ・システム配管内のゴミ、異物を取り除いてください。故障の原因となります。上記による作動不良や弁漏れ、エロージョンは仕様対象外です。
- ・本体の矢印と流体の流れ方向が一致するように取り付けてください。逆に取り付けると周辺機器の損傷の原因となります。
- ・取付姿勢に制約はありませんが、出口側を上とした垂直姿勢が最適です。取付姿勢によっては閉弁に逆方向の流れが必要です。
- ・バルブにせん断、引張り及び曲げ方向の負荷が加わるような無理な取り付けはしないでください。バルブ本体のくびれ部の破断により、破損や外部漏れの原因となります。
- ・継手を変形させないでください。外部漏れの原因となります。
- ・弁部が120°C以下となるように、本体中央部を濡れ雑巾等で包んで冷却しながら、短時間でろう付してください。
- ・弁漏れの原因となる酸化スケール防止のため、不活性ガス(窒素ガス、炭酸ガス等)でバルブ内部を充満してからろう付してください。
- ・内部に水分が入らないようにしてください。

BCV(矢印)



はじめに

このたびは、BCV形逆止弁をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意



- 本バルブは定置の冷凍/冷蔵、空調等における冷媒の制御を目的に設計、製造されています。これら以外の用途には使用しないでください。



- 仕様の範囲内でご使用ください。
- 常時水が滴下する環境、水中、腐食性の雰囲気では使用しないでください。外部漏れの原因となります。
- 落下等の衝撃や大きな荷重を加えないでください。作動不良や外部漏れの原因となります。
- 配管の振動が直接バルブに伝わると曲げ応力が加わり、破損や外部漏れの原因となります。クランプ等を用いて、配管の固定を確実に行ってください。
- 液ハンマーのような衝撃的な圧力を加えないでください。作動不良や外部漏れの原因となります。
- 流体の著しい脈動が発生したり、流体温度が100°Cを超える高温下で、弁開時に瞬時に2MPaを超える動作差圧が加わる場合は、使用できないケースがあります。
- 流量が著しく少ない場合や流体の脈動がある場合は、音鳴りが生じる場合があります。
- 分解しないでください。分解が必要な場合は、当社へご相談ください。

仕様

仕様外の条件で使用しないでください。作動不良や破損の原因となります。

代表的な仕様は下記のとおりです。その他は図面をご確認いただくか、お問い合わせください。

- ・最高使用圧力 : 4.15 MPa
- ・許容流体温度 : -30~+120°C
- ・対応流体 : フルオロカーボン

その他

以下に関わる事項は、別紙「免責事項に関するご承諾について」の最新版をご参照ください。

- ・作動確認
- ・使用上の制限
- ・保証範囲

問合せ

株式会社 鷺宮製作所

本社 / 〒169-0072 東京都新宿区大久保3-8-2
新宿ガーデンタワー22階
URL <http://www.saginomiya.co.jp>

営業本部 / 東京 03-6205-9140 大阪支店 / 大阪 06-6385-8011

本製品に関するお問い合わせは、お買い求めいただきました販売店
もしくは saginomiya-info@saginomiya.co.jp へお問い合わせください。

サギノミヤ製品ご購入のお客様へ

免責事項に関するご承諾について

- 平素は当社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。
- さて、当社製品をご使用いただく際は、見積書、契約書、カタログ、仕様書などに免責に関する文言の記載がない場合、本書面により、次の通りとさせていただきます。
- 作動確認
- 本製品をご使用になるお客様（以下、「お客様」といいます。）は、ご使用の際、本製品を正しく取り付け後、必ず試運転を実施し 全システムが完全に機能することを確認してください。
- 本製品の不適切な取り付けにより、結果としてお客様の機械・装置において、人身事故、火災事故、多大な損害の発生などを生じさせないよう、フェールセーフ設計¹⁾、延焼対策設計による安全設計を行い必要な安全の作り込みを行っていただくと共に、フォールトトレランス²⁾などにより要求される信頼性にも必ず適合できる状態に正しくご調整くださいますようお願いいたします。

注¹⁾ フェールセーフ設計：機械が故障しても安全なように設計する。

注²⁾ フォールトトレランス：冗長性技術を利用する。

本製品の定期的な検査

最低 年1回は作動の確認を必ず実施し、その記録を残してください。

お客様がこれらを怠ったことにより、お客様に損害が発生した場合、当社はあらゆる損害賠償責任から免責されるものといたします。ただし、お客様に生じた損害が 本製品の製造過程における瑕疵による場合はこの限りではありません。

●使用上の制限

本製品は、生命にかかわるような状況下で使用される機器又はシステムに用いることを目的として設計・製造されたものではなく、冷暖房及び冷凍空調装置用又は各種産業装置用に用いることを目的（以下、「本目的」といいます。）として設計・製造されたものです。

従いまして、下記1)～3)に関する分野における本製品の使用は一切予定しておりません。これらの分野について本製品を使用され、それにより損害が発生した場合でも、当社はあらゆる損害賠償責任から免責されるものといたします。

- 1) 原子力・放射線関連
- 2) 宇宙・海底機器関連
- 3) 装置・機器の故障及び動作不良が、直接又は間接を問わず、生命、身体、財産などへ重大な損害を及ぼすことが通常予想されるような極めて高い信頼性を要求される機器

なお、上記1)、2)に関する装置、分野であっても、本目的に沿う用途で使用される場合に限り、及び、下記4)～10)に関する分野に使用される場合は、当社営業担当窓口へ必ずご連絡のうえ書面による同意を得ていただきますようお願いいたします。

万が一、当社営業担当窓口へのご連絡及び同意なくこれらの分野に本製品が使用され、それにより損害が発生した場合は、当社はあらゆる損害賠償責任から免責されるものといたします。

- 4) 可燃性及び/又は毒性冷媒を使用する冷暖房及び冷凍空調装置、又は可燃性及び/又は毒性流体を使用する各種産業装置
- 5) 輸送機器（鉄道・航空・船舶・車両設備など）
- 6) 防災・防犯機器
- 7) 医療機器、燃焼機器、電熱機器、娛樂設備、課金に直接関わる設備／用途
- 8) 電気、ガス、水道などの供給システム、大規模通信システム、交通・航空管制システムで高い信頼性が必要な設備
- 9) 官公庁 若しくは各業界の規制に従う設備
- 10) その他、上記4)～9)に準ずる高度な信頼性、安全性が必要な機械・装置

使用条件・使用環境にも影響されますが、仕様書や取扱説明書に使用期間の記載がない場合は5年～10年を目安に製品のお取替えをお願いいたします。

●保証範囲

本製品を使用したお客様の製品に故障が生じ、その原因が本製品の瑕疵による場合、お客様への納入後1年内に限り、納入した本製品の代替品の提供または修理品の提供を無償で行わせていただきます。ただし、お客様の製品の故障により生じた損害のうち、当社が負担する割合は、納入した本製品の価格を上限とさせていただきます。また、お客様の製品の故障が下記事由に基づく場合は、当社はあらゆる損害賠償責任から免責されるものといたします。

- 1) お客様による本製品の不適当な取扱いならびにご使用の場合。
(カタログ、仕様書、取扱説明書などに記載されている条件、環境、注意事項などの不遵守)
- 2) 故障の原因が、本製品以外の事由の場合。
- 3) 当社もしくは当社が委託した者以外の改造または修理による場合。
- 4) 「使用上の制限」に反し本製品が使用された場合。
- 5) 当社出荷当時の科学・技術水準では予見不可能であった場合。
- 6) その他、天災、災害、第三者による行為などで当社側の責にあらざる場合。

なお、インターネットオークションなどで本製品を購入された場合、上記の保証は一切受けられませんのでご注意ください。